

リーダーシップ開発

10の提言



黒川 賢一
K's labo.llc 代表

この提言は企業に向けた提言である。

総合的なHRM論や、政府主導の「人的資本経営」などさまざまな論が横行している。
マクロ的な論はヒントとなるが、各企業の実態に反映できないものばかりだ。
戦略と制度、マネジメント開発・キャリア開発・人材開発・組織開発等の部分的施策が混在し、
各企業ごとに、全体として整合性ある構造となっていないことが大きな課題であろう。
また、使用している各論のほとんどは、これまでの「学術研究」が大半であり、実践に向かう
「開発研究」ではない。ゆえに、実態に反映できないのだ。

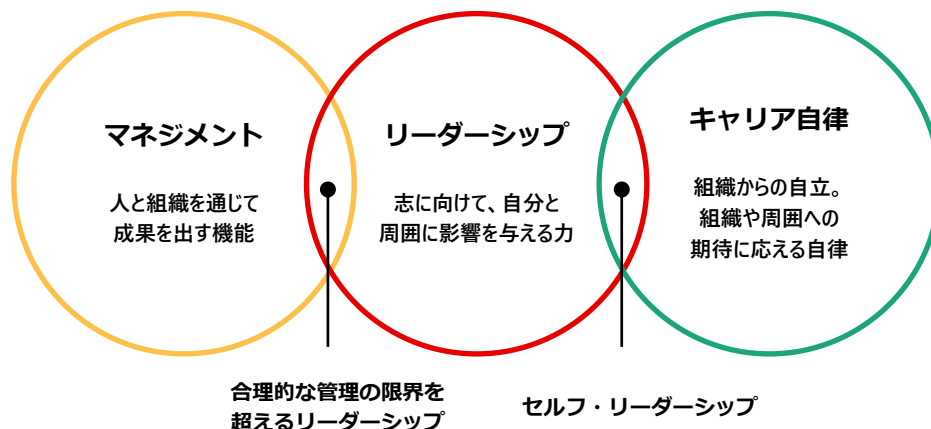
専門性の深化と分化によって、あまりにも細分化された識者の論が横行し、個別事業としての
現実前提を踏まえておらず役に立たないものとなっている。

本書では、戦略論もマネジメント論も組織開発論も個人キャリア論も、イノベーションに
つながるリーダーシップ論で全体を編みなおす提言をする。
さらに本書では、リーダーシップの事象の披露ではなく、リーダーシップ開発のあり方を
具体的な「10の提言」としている。その一つでも各企業の実態に合った具体的な参考と
なることを願っている。

本論の構成としては、まずはイノベーションや戦略とHRMの各観点からリーダーシップを
整理し、提言に入る展開としている。

黒川 賢一

K's labo合同会社 代表
一般財団法人SFCフォーラム 研究員



10の提言



ポイント

- 4 **1** これまでのイノベーション
- 14 **2** 戦略論
- 18 **3** HCWP
- 21 **4** これからのイノベーション
- 24 **5** キャリア論とリーダーシップ論
- 34 **6** プラント・ハプンスタンス
- 36 **7** 失敗の扱い
- 39 **8** マネジメントとリーダーシップ



提言

- 42 **1** 心理的安全性「働きやすさ」を整える
- 44 **2** 新たな方針は採用から定着支援の中で
- 46 **3** リーダーシップ原則
- 47 **4** 顧客オリエンティッド
- 49 **5** 提言フレームの定着
- 50 **6** 未来構想にキャリアデザインを接続する
- 51 **7** 人との出会いと関係性づくりの促進
- 52 **8** マネジメントの土台の再構築
- 53 **9** 評価制度の見直し
- 56 **10** 「オープンマインド」の対話の徹底

提言



支援者向け



マネジャー向け



職場メンバー向け



当方では、対話型職場開発を推進するため「支援者向け」「マネジャー向け」「職場メンバー向け」の資料を取り揃え、現段階でも多数の企業にサービスを実施、多くの成果を創出しております。ワークシートもそれぞれ装備しています。ここでは、それぞれの紹介は割愛します。

花田光世（慶応義塾大学名誉教授）、K's labo.llcとの協働制作

キャリア開発教材 Web Based Text (WBT) のコンテンツ

『Web Based Text』のコンセプト

いつでも、どこでも、なんどでも

キャリア学習教材『Web Based Text』の活用ポイント

2019年4月1日より職業能力開発推進者は、キャリアコンサルティングを担う能力を持った人を選任することが法律化されました。そして、キャリアコンサルタントは「働き方改革」の担い手となり、キャリア研修等の内製化に向けた活動も行います。

- WBTはキャリアコンサルタントのレベルアップ教材となります
- WBTはキャリア研修対象者のみならず、全社員のキャリア学習教材です
- WBTはキャリア研修の内製化を支援するツールです
- WBTの活用は研修にとどまらず職場開発にも役立っています
- WBTには企業画面(オプション)があり、社員に向けた情報を掲載できます

研修内製化に向けたWBTの活用事例

- ①我が社の働き方改革／キャリア開発／仕事紹介etc.のリアルタイム情報の発信として
- ②職場の上司と部下のみのキャリア開発研修
- ③研修前後の上司の巻き込み
- ④「自分で考える」「研修でみんなと考える」「面談で考える」
- ⑤キャリアコンサルタント（アドバイザー）の養成ツールとして

WBTは花田光世のこれまでの知見を基にしたキャリア学習教材として広く活用されています。

花田光世氏とK's labo.llcで協働開発したWBTはこれまで、38万1千名のご利用にのぼっています。

「いつでも、どこでも、なんどでも」というコンセプトで、全社員が活用できる構成となっており、時々刻々と変化するキャリア理論の展開ではなく、長期に亘る普遍性を帯びた内容を学べるようになっています。

10章の構成となっており、年代別キャリア学習のポイントも解説しています。

また、ソフトウェア売買契約により、購入いただいた企業には、半永久的に自社内での活用ができ、さらに、各社の活用方法に準じて、コンテンツ編集も可能となっております。

これまでの実績では、キャリアデザインワークショップの活用はもとより、自主的な勉強会にも多く活用され、時に、職場開発でも用いられています。

リーダーシップ開発

10の提言

発行

初版 2025年7月1日

著作

黒川賢一

K's labo合同会社 代表

<https://www.kurolabo.com>

一般財団法人SFCフォーラム 研究員

<https://www.sfc-forum.or.jp>

デザイン

K's labo合同会社

問い合わせ先

info@kurolabo.com

本誌掲載記事の無断転載を禁じます

©2025 黒川 賢一

